平成26年度文部科学省　大学間連携共同教育推進事業

京都学事始展
―近代京都と三大学―

ポスター「オペラ劇場1894年度謝肉祭第２回仮面舞踏会」（ジュール・シェレ・画、京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵・AN.3353）

平成26年
9・22（月）～10・24（金）
10時～17時（最終入場は16時30分）

会　場　京都工芸繊維大学 美術工芸資料館１階
休館日　日曜・祝日
（ただし、９月28日（日）、10月５日（日）、12日（日）、13日（月・祝）は開館）
入館料　無　料

京都工芸繊維大学　京都府立大学　京都府立医科大学

はじめよう！新たな学び「京都学」

キャッチコピー作成者：田端真子（京都府立大学文学部１回生）

京都工芸繊維大学 美術工芸資料館
MUSEUM AND ARCHIVES

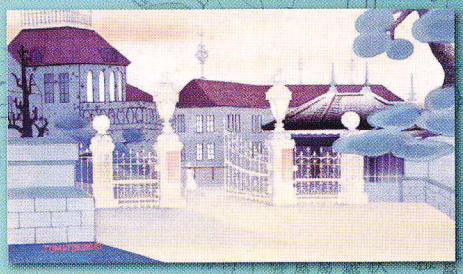
背景：加門桂太郎『神経系統中枢器図譜：全』
（1898年、京都府立医科大学蔵）

シンポジウム 京都学事始
―近代京都と三大学―

平成26年 **10・18（土）**
14時～17時（開場　13時30分）
申し込み不要（当日先着順・600名）

会　場　京都工芸繊維大学 センターホール

農産物ラベル（1935年頃・京都府立大学蔵）



版画「白イ門」（徳力富吉郎・画、京都府立医科大学蔵）

プログラム

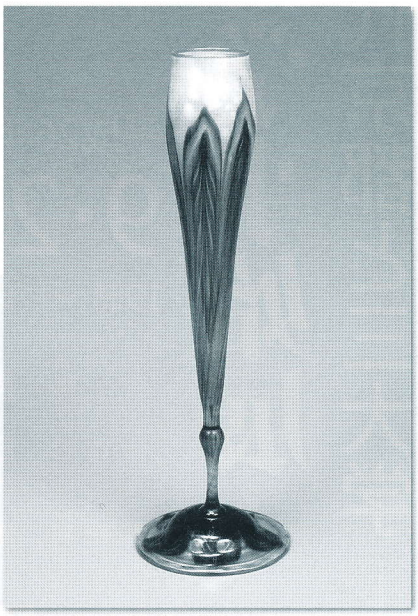
14：00～14：15　開会挨拶・趣旨説明
14：15～15：15　基調講演「京でまなぶ　京にまなぶ」
講　師　山本 壯太 氏
（古典の日推進委員会・琳派 400 年記念祭委員会 ゼネラルプロデューサー）
（休　憩）
15：30～17：00　パネルディスカッション
パネラー　山本 壯太
井口 和起（京都府立総合資料館顧問）
宗田 好史（京都府立大学教授）
並木 誠士（京都工芸繊維大学教授）
八木 聖弥（京都府立医科大学准教授）

京都三大学 教養教育研究・推進機構
Institute of Liberal Arts and Sciences

主催：京都三大学教養教育研究・推進機構（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）
後援：京都府、京都府教育委員会、公益財団法人大学コンソーシアム京都

京都三大学教養教育共同化科目
「京都学事始―近代京都と三大学―」について

このたびの展覧会とシンポジウムは、三大学（京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学）の教養教育共同化科目として今年度から新たに開講した「京都学事始 ―近代京都と三大学―」の一環として開催されます。この科目は、三大学の教員がそれぞれの専門分野から京都の近代化に果たした三大学の役割についてリレー形式の授業を行うものですが、展覧会やシンポジウムの開催と関連させることによって、京都と共に歩む三大学のこれまでを体感し、これからを展望するものにしたいと考えました。広く一般の方々のご参加をお願いします。



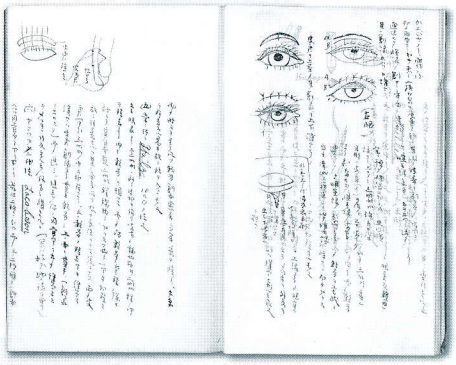
植物模様様花瓶
（ルイス・C.ティファニー・作、
京都工芸繊維大学美術工芸資料館蔵・AN.1203）

京都学事始展
― 近代京都と三大学 ―

療病院（1872年）、京都府医学校附属産婆教習所（1889年）、京都府簡易農学校（1895年）、京都蚕業講習所（1899年）、京都高等工芸学校（1902年）、京都府立女子専門学校（1927年）。これらの施設・学校は、現在の三大学―京都工芸繊維大学、京都府立大学、京都府立医科大学―の草創期の姿です。ここから、近代京都の産業技術の発展に貢献し、人びとの暮らしを支える多くの人材が輩出されました。

本展覧会では、各大学が所蔵する歴史資料や工芸品、教員や学生が収集した貴重なコレクション、授業用の教材など約100点の展示を通して、三大学の個性豊かな歴史と特色を紹介します。

比翼仕立長着雛形（1950年頃、個人蔵）

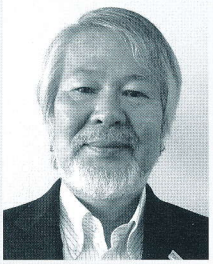


講義録「眼科学」（1892年、個人蔵）

シンポジウム 京都学事始
― 近代京都と三大学 ―

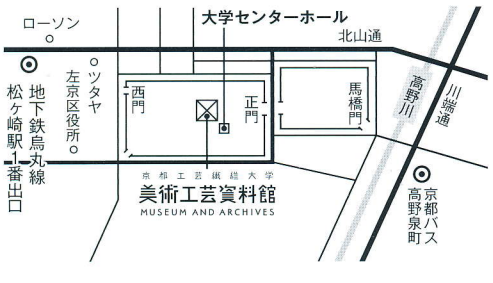
明治の昔から、京都の発展を支えた３つの大学の足跡をたどります。産業経済の近代化、農業の発展、女子高等教育、そして医療・看護の分野で活躍した多くの先人を輩出した三大学に残された資料が語る数々の物語を紡ぎながら、過去から未来へ京都の姿を若者、そして市民の皆さんとともに考えるシンポジウムです。

基調講演 講師プロフィール



山本 壯太（やまもと そうた）氏
古典の日推進委員会・琳派400年記念祭委員会
ゼネラルプロデューサー

京都大学文学部を卒業後、NHKに入局。ドラマ番組を中心にディレクター・プロデューサーを務める（大河ドラマ「獅子の時代」、「山河燃ゆ」等）。NHK京都放送局長、NHK文化センター常務取締役大阪総支社長を歴任。源氏物語千年紀委員会及び古典の日推進委員会ゼネラルプロデューサーに就任、「古典の日」法制化に尽力。平成26年、琳派400年記念祭委員会ゼネラルプロデューサーに就任。



美術工芸資料館・センターホールまでのアクセス

大学正門までのルート
- JR「京都」駅、阪急「烏丸」駅、市営地下鉄烏丸線「国際会館」行に乗車、「松ヶ崎」駅下車、徒歩8分（「松ヶ崎駅」の「出口1」から右(東)へ約400m、4つ目の信号を右(南)へ約180m）
- 京阪「出町柳」駅5番出口から京都バス「大原」行、「岩倉実相院」行、「岩倉村松」行に乗車、「高野泉町」下車、橋を渡り左(西)へ約200m(徒歩8分)

〒606-8585　京都市左京区松ヶ崎橋上町　TEL 075-724-7924　http://www.museum.kit.ac.jp/

問い合わせ先
京都三大学教養教育研究・推進機構
電話：**075-706-5136**（9月上旬に変更予定）
URL：http://kyoto3univ.jp/　E-mail：kyouyou@kpu.ac.jp

京都三大学
教養教育研究・推進機構
Institute of Liberal Arts and Sciences